

## 中央教育審議会教育振興基本計画部会ヒアリング

### 東日本大震災に係る仙台高等専門学校の 被災状況について

日時 : 平成23年7月4日  
場所 : 文部科学省  
説明 : 仙台高等専門学校

## 学生・教職員及び家族の被災状況(23.5.24現在)

### 1 学生

	人的被害			住居被害	
	死亡、行方不明			全壊、避難	半壊、 床上浸水
	学生本人	父親、母親	その他の 同居親族		
広瀬キャンパス		1		20	40
名取キャンパス	2	3	12	68	39
合計	2	4	12	88	79

学生本人の死亡者数には、入学予定者1名を含む

### 2 教職員

	人的被害		住居被害	
	死亡、行方不明		全壊、避難	半壊、 床上浸水
	教職員本人	配偶者、父親、 母親、子		
広瀬キャンパス			1	1
名取キャンパス		2	1	
合計		2	2	1

## 近隣の被災状況



名取市閑上地区(名取キャンパスより約7km)

# 仙台高専の被災状況



名取キャンパス・北側法面 崩落



運動場 地割れ





**武道場地盤沈下**

**武道場外壁剥落**





創造教育センター 地盤沈下



化学実驗室  
実驗機器落下

学生実驗室  
実驗機器落下







学生研究室  
図書落下

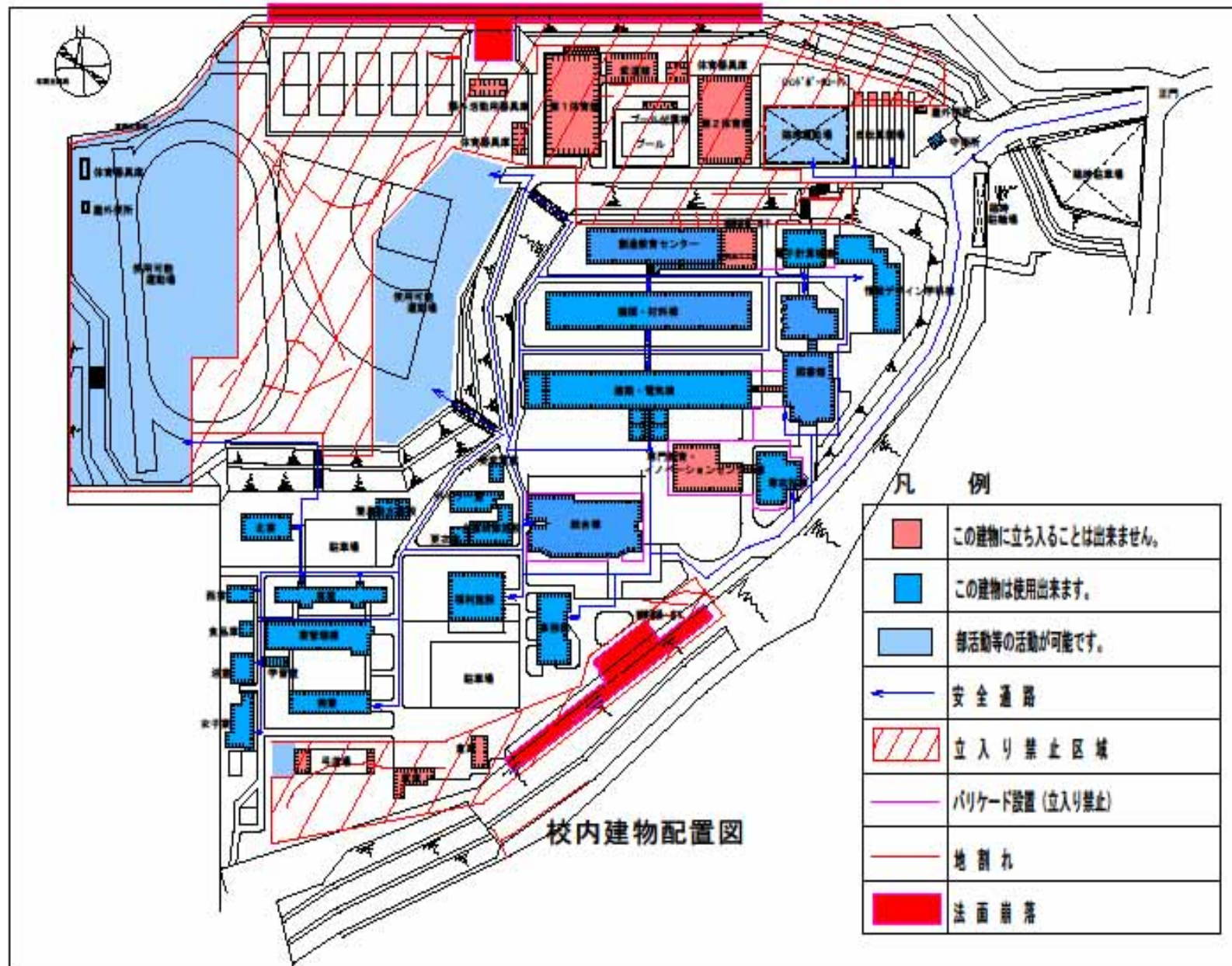


図書館  
本棚転倒

# 立入り禁止場所に関する校内図

(5月16日より実施)

H23.5.16



## 東北地方の復興を基本とした 研究・教育プロジェクト

- ・ 東北地区6高専・連携プロジェクト(国・省、自治体、企業、高専機構、学協会等とも連絡調整)
- ・ 被災地での科学講座
- ・ インターンシップによる被災企業支援(単位認定)
- ・ ボランティア活動

# 復興プロジェクト

東北地区高専が文科省配置産学官  
連携コーディネータと共同

八戸高専	(1) 光触媒による環境浄化(長谷川章): 企画中
秋田高専	(1) エネルギー関連事業(化石燃料、新エネルギー(風力、地熱、寒冷地仕様の太陽光パネル)): 自治体内の既存プロジェクトと協働計画中 (2) バイオマス関連(木材粉砕によるバイオエタノール、家畜飼料等)(上松): 企画中
一関高専	(1) 水産加工業支援に関して6次産業化による地域資源の高付加価値化(戸谷): 企画中 (2) 木質バイオマスの直接燃焼をエネルギー源とするスターリングエンジンによる発電・暖房システム: 製品化されており適用を企画中 (3) 人材育成事業として非常時の職業訓練の施設(佐藤(清)): 企画中
鶴岡高専	(1) リチウム電池、燃料電池、太陽光電池などの小型電源装置に関連する事業: 企画中
福島高専	(1) 東北太平洋岸地域で水揚げ(含輸入)される軟体動物門のイカ、タコ、ホタテ貝、ホッキ貝等に含まれるセラミド抽出成分の商品化: 企画中 (2) 環境の放射性物質の測定: 実施中
仙台高専(地区ハブ校)	(1) 真水製造装置: 製品化中、助成申請中 (2) ハマボウフウによる塩分除去・土壌改良・食材提供: 自治体と共同実施 (3) 杉皮による塩分除去を含む土壌改良: 自治体と共同実施、助成申請中 (4) 仮設住宅の環境・安全・エネルギーについての調査と対策: 自治体と共同実施 (5) 復興地域におけるGISを利用したスマートグリッド: 助成申請中 (6) 東松島市仮設住宅におけるスマートコミュニティ構想: 企画中

# 被災地での科学講座の例

気仙沼市・松岩中学校

主催  仙台高等専門学校  
Sendai National College of Technology

共催 電子情報通信学会東北支部

中学生対象

大学ジュニア・サイエンス講座

受講者募集!

## 自然からとりだす 電気エネルギー

電気のしくみをのぞいてみよう

電気の性質と発電の原理を実験をとおして学ぼう

ソーラーカーをつくってみよう

太陽電池で動く車をつくろう

ソーラー充電器をつくってみよう

回路をつくってipod, ニンテンドーDSや携帯電話などを充電してみよう

作品は差し上げます  
夏休みの自由研究  
として参加しませんか

開催日：平成23年8月6日（土），7日（日）

# インターンシップの例

**実施対象企業:** 小糸樹脂株式会社

**実施予定学生:** 電子工学科4年生 3名

**実施予定期間:** 平成23年8月1日～8月10日(8日間)

**テーマ:**

- (1) 会社内外の片づけ(ボランティア活動)
- (2) クリーンルーム内作業環境のクリーン度の計測
- (3) ナノインプリント技術に関する基礎データの補充
- (4) 光学評価技術に関する基礎データの蓄積



小糸樹脂(株)  
の被害状況  
(加工室)

## ボランティア活動の例

### ・宮城県立ガンセンターの復旧支援

震災直後、隣接している宮城県立ガンセンターの要望を聞き、ボランティア学生20名を募り、患者の安全搬送と破損した病院内の片付けを行った。

### ・近隣地区の避難住民に対する支援

高専近くのアパートに住んでいる専攻科生6名が、仙台高専に避難した近隣の住民に対して献身的に支援した。

### ・名取市の依頼による地区の放射能値測定

教員の指導下、授業の一環として学生が地区の放射能値を測定し市に協力している。

## 現在の仙台高専の最重要課題

本来の使命、すなわち、基礎学力と実践力、人間力を備えた人材を育成して、世に送り出すこと。



学生は勉学や課外活動にしっかり取り組み、自らの能力と実力を十二分に研いて、東北の産業、ひいては日本を支え、そして世界の発展に貢献すること。

## 最も大きい支障

名取キャンパスの運動施設のほとんどが使えない。...来年春頃まで

- ・ グラウンドの中央約 1 / 3
- ・ 第1、第2体育館
- ・ 武道場
- ・ シャワールーム、運動着洗濯室、運動具置き場
- ・ トレーニング室